

(注) 佐世保市が年度当初に収集した情報を掲載しているため、最新の状況や各施設の HP とは異なる場合があります。利用料やその他実費等については、必ず各施設にご確認ください。また、必ずご見学ください。

2026

認可保育所 こばと幼稚園

所在地:早岐1丁目4-12

【施設の概要】		
設置・運営	株式会社 CoCoNi	
園 長	前川 寿美	
T E L	55-6396	
F A X	38-0058	
H P	http://www.kobato20.com	
認可年月日	H27.4.1	
建 物	構 造	木造
	整備年月 (築年数)	H28.4.1
敷地面積	1015.35 m ²	
延床面積	311.96 m ²	

【受入状況】		
利用定員	50名	
受入年齢	生後3か月	
利用区分	1号	2号
開所時間	7:30 ~ 18:30	
休園日	日曜・祝日・12/29 ~ 1/3	
給食費	2号:5,000 円/月(主食込)	

【利用可能サービス】	
延長保育	18:30 ~ 19:30/1 日:(18:45 ~)500 円 登録児のみ
一時預かり 自主事業	9:00 ~ 16:00/1 日:2,000 円 1 H:500 円 3 か月 ~ (別途、給食 300 円おやつ 50 円) 入園を前提としたものです。 状況により判断します。
休日保育	—
障がい児保育	無
通園バス	有/月額:3,000 円(往復)・1,500 円(片道)
誰でも通園制度	—

【子育て支援】	
園舎開放	曜日・時間は、園に確認ください。
園庭開放	—
子育て相談	○ 要連絡

【その他】		
給 食	アレルギー対応	○
	調理状況	施設内調理
お む つ	布または紙	紙のみ
	おむつの持ち帰り	持ち帰り
	おむつのサブスク	—
保護者会	—	

【園の1日】 概ねの1日です

7:30	8:00	9:00	9:30	10:00	11:00	12:00	13:00	14:30	15:00	15:30	17:00	18:30	外部講師
登園	自由遊び	(2歳以下) おやつ	朝の あつまり	片付け 設定保育	昼食準備	給食	午睡 (年長なし)	起床	お帰りの あつまり	随時降園	自由遊び	延長保育	水泳/週 1 (年長児)



交通

【バス】 早岐駅前バス停 / 徒歩 2 分
【JR】 早岐 駅 / 徒歩 3 分

【入所状況】R8.4月現在

年 齢	人 数
乳 児	4
1歳児	3
2歳児	4
3歳児	9
4歳児	8
5歳児	8
合 計	36

【職員数】R8.4月現在

職 員	人 数
園 長	1
主任保育士	1
保育士	8
調理員等	2
看護師等	1
その他	5
合 計	18

☆☆保育目標☆☆

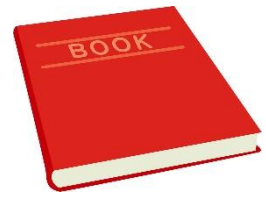
☺基本的な生活習慣の確立を保育の重点と考え、一人ひとりに、個々に応じたココロを育て、地域にねざす保育を目指します。

☆☆年間の主な行事☆☆

4 月: 進級式・交通安全教室	11 月: 七五三
5 月: 春の遠足・早岐茶市・春の健康診断	秋の遠足
6 月: 種まき・プ ラ ッ シ ン 指導・歯科検診	12 月: 保育発表会
7 月: 七夕会	(クリスマス会)
8 月: 年長組と学童さんの交流会	1 月: 早岐瀬戸出初式・交通安全教室
10 月: 秋の収穫・運動会	2 月: 節分・豆まき・発表会
早岐神社秋まつり	3 月: ひなまつり会
秋の健康診断	卒園式 (保育終了日)

こばとの保育と教育

小学校とその先を見据えて



小学校に楽しく通えるように

小学生になったときに困らないように、楽しい小学校生活が送れるように、送り出してあげたい。

そのために【文字・数字】に早いうちから慣れ親しんでほしいと考えています。

学ぶ楽しさを感じ、継続できるよう、様々な工夫をしています。

長く使える教材選び

教材を専門に扱う会社と連携し、就学後でもしっかり使える良質な教材を選んでいきます。

大切に使う心

各自の文具を各自で負担することにより、園児が「自分の物」という認識が生まれ、物を大切にする心も育てる意味があります。

自分で考える

今、何をするとき？周りはどんな状況なの？

一人一人の成長度合いに合わせた学習、数字や言葉を理解する力が身に付くカリキュラムを用意しています。



周りがみえていないと、自分の身に危険が迫っているかもしれないという場合の判断が遅れたり、危ないことに巻き込まれてしまう可能性も出てきます。

どんな場合でも聞き分ける力で自分の身を守りきれる子に育つのがねらいです。



保育士は、園児の言動を日々観察し総合的に判断しています。

預かるだけではなく各年齢に適した成長具合を週案・月案・個人記録としてデータで残し文部科学省が指針を掲げている「10の姿」と照らし合わせながら取り組んでいます。

その中で保護者さまの保育環境に関する質問やアドバイスなどやり取りする場面も多くあります。